

# 猫の飼い主さんへ 5つのお願い



猫に関する苦情が県民の皆さんから多数寄せられています。苦情の内容は、フン・尿・鳴き声などの生活環境に関するものから動物愛護まで様々ですが、その多くは、**飼い主の無責任な飼い方が原因**となっています。

フン・尿などの後始末や動物の健康へ配慮して適正に飼育することは**飼い主の責任**です。また、動物の命を尊重し大切にすることは、誰もが守るべきことです。

## 1 室内で飼育しましょう

飼い主が環境を整え、十分な愛情をかけるとともに、**不妊・去勢手術を実施**することで、猫はストレスなく室内で暮らせる動物です。

**室内で飼う**ことで、周囲に迷惑をかけないだけではなく、事故や感染症から猫を守る、迷子防止など、多くの利点があります。

## 2 不妊・去勢手術を行いましょう

猫は年に2・3回出産し、すぐに増えてしまいます。責任を持って子猫を生ませるのでなければ、不妊・去勢手術をして、**過剰繁殖を防ぎましょう**。



## 3 迷子札をつけましょう

衰弱や事故などで自力で動けなくなった多くの猫が、負傷動物として保護収容されています。これらの猫のほとんどは、飼い主が判明していません。

**自分の飼い猫に責任を持つ**ためにも、迷子札やマイクロチップなどの**飼い主が分かる標識**を行いましょう。

### マイクロチップってなに？

15桁の数字のデータが入ったチップを獣医さんが注射器で埋め込みます。

動物病院や保健福祉(環境)事務所等で読み取ることができるので、迷子や盗難防止になります。ぜったいに落とすことがないので安心!

詳しくは動物病院にご相談下さい。

## 4 絶対に捨てないでください

**猫を捨てることは犯罪**です。(100万円以下の罰金)やむを得ず飼うことができなくなったときには、新しい飼い主を見つけるよう最大限の努力をしてください。



## 5 最後まで責任を持って飼いましょう

猫は**15~20年**くらいの寿命があります。病気になった、体が弱って世話が大変になったからといって、途中で放棄せずに、習性、生理を理解して、最後まで責任を持って飼いましょう。



ご存じ  
ですか?

福岡県では、**約3千匹**の猫が引き取られ、**処分**されています。  
そのうちの実に**約8割**が**子猫**です。  
不幸な命をなくすためにも、  
**不妊・去勢手術**を受けさせましょう。

オス猫

手術をしたら  
どうなるの?

メス猫

- 外に出たいという衝動が少なくなります。
- ほかのオス猫とケンカする衝動も少なくなります。
- おしっこをあちこちにひっかけること(マーキング・スプレー行為)もほとんどなくなり、おしっこのおいも軽減します。
- 繁殖のストレスから解放されて、いつもおだやかに暮らすことができます。

- 発情がなくなり、オス猫を呼ぶ特有の鳴き方がなくなります。
- 繁殖に関するストレスから解放され、おだやかに過ごすことができます。
- 妊娠・出産の負担がなくなり、生殖器の病気や交尾でうつるネコ白血病などの病気の心配もなくなります。

## 飼い主のいない猫にエサを与えている方へ



飼い猫だけではなく、飼い主のいない猫が苦情の原因となることがあります。  
飼い主のいない猫にエサを与えていると、エサを求めて猫が集まり、糞や尿、鳴き声など様々な迷惑を周囲に及ぼすことがあります。

また、新たに子猫が生まれ、結果的に飼い主のいない不幸な猫を増やしてしまうことにも繋がります。飼い主のいない猫にエサを与えている方は、その行為によって起こる影響をきちんと認識し、地域住民への配慮を忘れないようお願いします。

## もしも、飼い猫が迷子になったら…



**すぐに管轄の保健福祉(環境)事務所と警察署に連絡します**



福岡県動物愛護センターホームページでは、写真付きで保健福祉(環境)事務所に收容された飼い主不明猫の情報提供を行っています。  
<http://www.zaidan-fukuoka-douai.or.jp>



**発行** 福岡県保健医療介護部  
保健衛生課

**所在地** 〒812-8577  
福岡市博多区東公園7-7

〒811-3436 福岡県宗像市東郷 1-2-1  
福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所  
保健衛生課 生活衛生係  
Tel 0940-47-0344